

ご案内

ルネッサンス計画1 住棟単位での改修技術の開発 向ヶ丘第一団地（大阪府堺市）ストック再生実証試験

情報

高度経済成長時代に建設された団地は、当時最先端のライフスタイルを実現する憧れの住まいでしたが、時代の変化とともに、少子高齢化、多様化するライフスタイルなど、これからのニーズに対応した団地への再生が課題となっています。そこで、これまでの団地再生で進めてきた建替えや住戸のリニューアルに加え、UR都市機構では「ルネッサンス計画1（住棟単位での改修技術の開発）」を民間事業者との共同研究として取り組んでいます。

ひばりが丘団地（東京都東久留米市）において試験施工を行ってきた向ヶ丘第一団地では、団地の魅力を活かしたストック再生手法を追求しました。7月から現地公開を実施していきますので是非現地をご覧ください。

団地の魅力を活かしたストック再生手法



菜園付き住宅

28号棟北側
浴槽を再利用した共同花壇

一部減築してできた
ルーフテラス

27号棟北側
階段広場

26号棟南側
増築した居室の上部につくられた
縁側デッキ

実証試験により生まれ変わった住棟の一例 【26号棟】



- テーマ：
サステイナブル・コミュニティに向けた団地再生
- 階段室を活かしたエレベーター増築
 - 拡がりのある住空間・コミュニティを育む共用空間
 - ・居室・縁側デッキの増築
 - ・階段室の室内化によるメゾネット住宅
 - ・一部減築によるルーフテラス化、高天井住宅
 - 設備配管の外部化
 - 維持管理容易性の向上（メンテナンスデッキの設置）
 - 景観への配慮
 - ・勾配屋根の設置やファサードの節分化

現地公開のお知らせ

公開期間 平成22年7月～平成23年2月まで
月・火・木・金の週4日（但し祝日、盆、年末年始を除く）※
※申し込み状況により公開日を変更させていただきます。
時間・定員 午前A・B班（10:00～12:30）
午後C・D班（14:00～16:30）※各班定員15名
申込方法 インターネットでの完全予約制です。
詳しくはホームページをご参照ください。

UR 向ヶ丘 で **検索** してください。
<http://www.ur-net.go.jp/west/Renaissance/>

投資家等説明会の開催

7月30日（金）、借入金金融機関、債券投資家、アナリスト等を対象に投資家等説明会を開催しました。

UR都市機構では年2回、定期的に説明会を開催しており、小川理事長及び飯原理事長代理から「平成21年度決算」及び「都市再生機構を巡る状況」などについて説明を行いました。

詳しくは下記のアドレスをご覧ください。

開会挨拶を行う小川理事長

説明会の様子

UR IR で **検索** してください。
http://www.ur-net.go.jp/ir/info_toushika.html

平成21年度 役職員の報酬・給与等

UR都市機構の役員の報酬及び職員の給与の水準等について、総務省の定めるガイドラインに基づき、UR都市機構のホームページに掲載しています。

UR 報酬 で **検索** してください。
<http://www.ur-net.go.jp/koukai/hoshusuijun.html>

ご案内

平成22年版 環境報告書 まち・住まいと環境

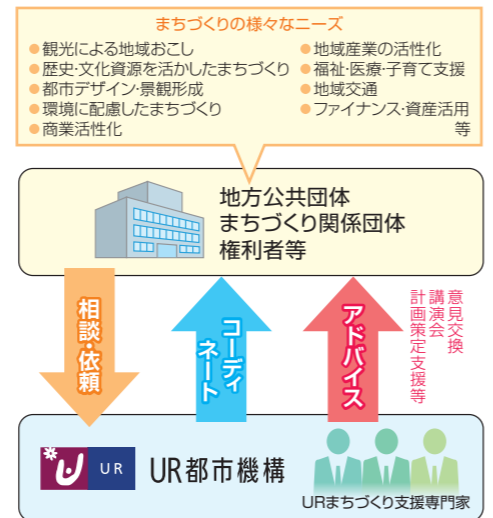
ご案内

「URまちづくり支援専門家」制度

本年は、特集のテーマを「低炭素社会に向けたUR都市機構の取組」及び「生物多様性とまちづくり」とし、低炭素型の都市・地域づくりや生物多様性の保全再生が進められる中、UR都市機構の果たすべき役割や取り組みについて取り上げました。

環境報告書は、下記のアドレスでもご覧いただけます。
UR 環境報告書 で **検索** してください。
<http://www.ur-net.go.jp/e-report/>

この制度は、地方都市等のまちづくり支援の質の向上と高度化を図るため、歴史・文化・観光・都市デザイン・景観・環境・商業など各分野の専門家ネットワークし、UR都市機構の行うまちづくり支援業務（コーディネート）の一環として、地域の個性を活かしたまちづくりを促進しようとするものです。まちづくりに関連した意見交換講演計画策定に関するご相談など、この制度をぜひ活用ください。



UR まちづくり で **検索** してください。
<http://www.ur-net.go.jp/shiensenmonka/>



Cover Photo

三芳家
（千葉県成田市）
昭和初期より成田山表参道で土産物販売をしていた老舗。平成10年より奥の庭で始めたお茶処が好評。写真はお庭に向かう石畳の細い通路。

編集後記

7月17日、都心と成田空港を最速36分で結ぶ「成田スカイアクセス」が開業しました。この夏休みに新型スカイライナーを利用して成田空港から海外に旅立たれた方もいらっしゃるのではないでしょうか。都心や空港からのアクセスが良くなったことで、沿線地域「東京⇄成田SKY GATEシティ」の中心を担う千葉ニュータウンは、自然に囲まれた住環境、地盤が固く災害に強い安全な街、成田に近いグローバルな街として、今後ますます魅力が高まることが期待されます。

今号から、前東京大学総長で三菱総合研究所理事長の小宮山宏さんによる誌面講座、世界に羽ばたく日本の若者をフォーカスした「Theひと」シリーズが始まります。次号以降も楽しみにしていただけると幸いです。

今後ともUR都市機構に変わらぬご理解とご支援をいただきますよう、お願い申し上げます。

季刊「ユアールプレス・夏号」
Vol.24(2010年8月)
発行 独立行政法人都市再生機構
〒231-8315 神奈川県横浜市中区本町6-50-1
横浜アイランドタワー
Tel.045-650-0881
Fax.045-650-0889
編集・制作 (株)日本経済社
印刷 (株)ぎょうせい